



大谷地だより

Vol.81

発行
北星学園大学同窓会
札幌市厚別区大谷地西2-3-1
TEL (011) 891-2731
発行責任者 岡田 義明
編集責任者 北星学園大学同窓会事務局
印刷 岩橋印刷株式会社

松倉同窓会長へ 特別表彰

同窓会定期総会・懇親会にて 役員交代が行われました



役員を退任された佐藤副会長、松倉会長、森谷副会長を囲んで

今回の定期総会・懇親会は、10月17日（土）、会場は「ホテルニューオータニイン札幌」です。若い同窓生の皆さまも、サークルやゼミのOBOGでお誘いあわせのうえ、ぜひご出席ください。心よりお待ちしております。

会の終盤では、11年間ご尽力いただいた松倉会長に、大坊郁夫同窓会名誉会長より特別表彰と記念品が贈られました。また、佐藤桂子副会長、森谷恭一副会長も今期をもって退任されるため、感謝の気持ちを込めて花束贈呈を行い、盛大な拍手をもって会を終了いたしました。



松倉会長の退任のごあいさつ

先生をお招きし、140名の同窓生とともに、懐かしく楽しい時間を過ごしました。また、今年度採用の同窓会奨励生6名も出席し、代表の2名よりスピーチがありました。学内の学生広報委員として活躍する奨励生や、留学をしながらアメリカのデザインでインターンシップができる留学プログラムに参加した奨励生など、様々な分野で活躍する在学生の姿に、参加した同窓生の皆さまも感激されたのではないのでしょうか。

10月19日（土）、ANAクラウンプラザホテル札幌にて、同窓会定期総会及び懇親会を開催いたしました。定期総会には60名の同窓生が出席し、決算・予算案、会則の一部改正案などを審議し、すべて承認されました。また役員の改選では、長きに渡り同窓会長を務めた松倉千春氏が退任され、新会長として岡田義明氏が信任されました。

総会後の懇親会では、招待教員として、佐藤修子先生とトール・クリステンセン先生をお招きし、140名の同窓生とともに、懐かしく楽しい時間を過ごしました。また、今年度採用の同窓会奨励生6名も出席し、代表の2名よりスピーチがありました。



招待教員 佐藤修子先生



岡田新同窓会長と奨励生の皆さん



アカペラサークルぼらりすによるアトラクション



招待教員のクリステンセン先生を囲んで

(上記6枚写真提供：写真工房ピクセル・グラフィックス)

新入会員の方々へ

そうになって 何をするのか

同窓会長 岡田 義明

同窓会へようこそ！心から歓迎いたします。同窓会は同窓生の交流活動や母校や後輩を応援する活動に取り組んでいます。ぜひ積極的に活動に参加してください。

さて、使命という漢字は命を使うと書きますね。まだ、自分の使命など考えたこともないかもしれません。北星学園の創設者サラ・C・スミス先生は、日本の伝道や教育活動を自分に与えられた使命と考え、29歳のときに来日しました。当時、日本は、現在とは大きく異なり、母国アメリカから見ると、「なぜ、そんなところに行くのか」と言われるような、地の果ての国でした。一八八七（明治20）年、36歳になったスミス先生は札幌に来て、北星学園の始まりとなるスミス女学校を開校しました。

私は17年前に北星出身の校長、教頭、指導主事の会である「スミス会」を発足させました。現在、道立高校の校長を中心に40名近い会員を擁する会に発展しています。会の名前「スミス会」とは、スミス先生の志を継ぐ者の会という意味です。以来、私は天国のスミス先生から、「自分はまだ開拓が始まって間もない札幌で、日本人の子どものための教育に命を使っただけで、貴方は自分の命を何に使うつもりですか」と問いかけられてきました。

皆さんは、これから何に命を使うのでしょうか。スミス先生は皆さんにも問いかけています。「何になるのか」だけではなく、「そうやって何をするのか」を考え、人生を切り拓いてください。皆さんの前途を心から祝福します。

北星学園大学同窓会役員名簿			
(任期 2019.10～2022.9)			
役 職	氏 名	卒業年月	
会 長	岡 田 義 明	英 74.3	
副 会 長	小 村 知江子	短英 65.3	
//	赤 塚 善 彦	経 79.3	
//	駒ヶ嶺 剛 史	経 05.3	
幹 事	斎 藤 美代子	短英 67.3	
//	有 澤 睦 子	英 74.3	
//	森 谷 恭 一	英 78.3	
//	森 博	経 79.3	
//	池 田 雅 子	社 82.3	
//	北 本 佳 子	家 84.3	
//	清 水 一 江	家 87.3	
//	伊 藤 修	経 90.3	
//	鈴 木 克 典	情 91.3	
//	高 橋 章	経 96.3	
//	牧 田 浩 一	社 97.3	
//	伊 藤 貴 子	短英 96.3	
//	畠 山 美 保	短英 96.3/ 大英 98.3	
//	馬 淵 慎 吾	情 06.3	
//	林 孝 之	院社 12.3	
//	川 田 麻里奈	情 12.3	
旭 川 支 部 長	西 岡 将 晴	経 98.3	
帯 広 支 部 長	成 田 啓 介	社 90.3	
北 見 支 部 長	三 浦 鶏 一	社 91.3	
東 京 支 部 長	遠 田 嘉 憲	経 69.3	
函 館 支 部 長	畑 中 博 史	社 78.3	
釧 路 支 部 長	角 隆 史	経 96.3	
千 歳 支 部 長	千 葉 英 二	経 80.3	
会 計 監 査	瀬 部 祐太郎	情 14.3	
会 計 監 査	今 井 綾 子	法 10.3	

同窓会

新三役紹介・抱負

同窓会では、2018 年 10 月の定期総会で制定された「役員（会長・副会長）選考委員会設置及び運営に関する規程」に基づき、2019 年 1 月から会長と副会長の公募を行いました。その後、3 回の役員選考委員会で候補者を選考し、2019 年 6 月の幹事会を経て、2019 年 10 月 19 日の定期総会で岡田義明氏、小村知江子氏、赤塚善彦氏、駒ヶ嶺剛史氏が新同窓会三役として信任されました。

これから、同窓会の目的「会員相互の親睦交流と会員の修業、研究、あわせて母校の発展に寄与すること」に関連し、役員の皆様と知恵を出し合い、様々な課題に取り組んでいきたいと思ひます。具体的には、少子化により 18 歳人口が減少し、母校を取り巻く状況が厳しい状況になるため、北星ブランドの特色化（個性化）を高める際に、同窓会として母校にどう支援できるのかを協議していきたいと考えております。二つ目として、同窓会員数は卒業者数に比例し増加する一方でしたが、今後は増加と減少の両面を把握しなければならない時期を迎えるため、会員情報の管理や会員数の増加への対応も課題となると考えております。三つ目は、43 年後の同窓会設立 100 周年を迎える迄の長期的ビジョンです。100 周年を迎える時、同窓会の中核を担っているのは間違いなく現在の学生たちです。そのような将来を想定しながら、後輩たちを支援していく観点が必要かと考えます。また、2023 年には同窓会設立 60 周年を迎え、その先も 10 年ごとに節目を越えて歴史が進んでいきます。バトンタッチを予め想定しながら、同窓会の業務を繋いでいくことが肝要かと存じます。同窓生の皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。



岡田義明会長
(大学英文学科 1974 年 3 月卒業)



小村知江子副会長
(短大英文学科 1965 年 3 月卒業)



赤塚善彦副会長
(大学経済学科 1979 年 3 月卒業)



駒ヶ嶺剛史副会長
(大学経済学科 2005 年 3 月卒業)

収支決算・次年度予算報告

2018 年度 (2018 年 10 月～2019 年 9 月) 北星学園大学同窓会 収支決算					2019 年度 (2019 年 10 月～2020 年 9 月) 北星学園大学同窓会 会計予算				
【通常会計】 ＜収入の部＞					【通常会計】 ＜収入の部＞				
(単位:円) 2019.10.19 幹 事 会					(単位:円) 2019.10.10 幹 事 会				
費 目	予 算	決 算	差異 (予算-決算)	備 考	費 目	2018 年度予算	2018 年度決算	2019 年度予算	備 考
前 年 度 繰 越 金	4,284,607	4,284,607	0	預金 (北洋銀行 4,106,775、札幌中央信用組合 1,000)、現金 (176,832)	前 年 度 繰 越 金	4,284,607	4,284,607	2,859,882	預金 (北洋銀行 2,764,910、札幌中央信用組合 1,000)、現金 (93,972)
同 窓 会 費	22,840,000	22,940,000	△ 100,000	@20,000 × 1,147	同 窓 会 費	22,840,000	22,940,000	21,820,000	@20,000* 1,091
総会懇親会費収入	320,000	268,000	52,000	@1,000* 55 3,000* 71	総会懇親会費収入	320,000	268,000	260,000	@3,000* 70名 @1,000* 50名
プ ロ ジ ェ ク ト	60,000	60,519	△ 519	コンサート・講演会等募金	プ ロ ジ ェ ク ト	60,000	60,519	60,000	コンサート・講演会等募金
利 息 等	0	0	0		利 息 等	0	0	0	
雑 収 入	0	86,000	△ 86,000	ご祝儀、幹事懇親会費	雑 収 入	0	86,000	0	
合 計	27,504,607	27,639,126	△ 134,519		合 計	27,504,607	27,639,126	24,999,882	
＜支出の部＞					＜支出の部＞				
費 目	予 算	決 算	差異 (予算-決算)	備 考	費 目	2018 年度予算	2018 年度決算	2019 年度予算	備 考
I . 事 務 費	4,300,000	4,084,564	215,436		I . 事 務 費	4,300,000	4,084,564	4,220,000	
1. 会 議 費	400,000	368,770	31,230	幹事会 (226,842)、役員打合せ (48,384)、役員選考委員会 (23,544)、ご祝儀 (0)、その他 (70,000)	1. 会 議 費	400,000	368,770	400,000	幹事会 (250,000)、役員打合せ (60,000)、ご祝儀 (60,000) 他
2. 交 通 費	3,500,000	3,503,388	△ 3,388	幹事会 (806,260)、支部懇親会派遣:本部 (869,538)、卒業式・札幌総会派遣:支部 (810,240)、会長交通費 (576,240)、役員選考委員会 (88,140)、タクシー代 (57,270)、その他 (295,700)	2. 交 通 費	3,500,000	3,503,388	3,500,000	幹事会等 (700,000)、総会等派遣:本部 (1,000,000) 支部 (900,000) 他
3. 通 信 費	200,000	139,185	60,815	振込等手数料 (51,732)、ハガキ・切手 (21,900)、慶弔電報 (3,153)、その他 (62,400)	3. 通 信 費	200,000	139,185	200,000	振込料 (70,000)、ハガキ・切手 (70,000)、慶弔電報 (30,000) 他
4. 物 品 費	100,000	10,886	89,114	事務消耗品	4. 物 品 費	100,000	10,886	50,000	事務消耗品 他
5. 印 刷 費	100,000	42,335	57,665	リソグラフ、コピー機使用代	5. 印 刷 費	100,000	42,335	70,000	リソグラフ、コピー機使用代
6. 雑 費	0	20,000	△ 20,000	同窓会会費返還 (1 名)	6. 雑 費	0	20,000		
II . 事 業 費	19,740,000	18,694,680	1,045,320		II . 事 業 費	19,740,000	18,694,680	19,800,000	
1. 行 事 費	3,800,000	3,441,958	358,042	卒業生記念品 (1,451,300)、懇親会 (1,306,580)、退職者記念品 (130,000)、永年表彰記念 (155,000)、奨励生の集い (120,000)、ホームカミングデー (98,023)、その他 (181,055)	1. 行 事 費	3,800,000	3,441,958	3,700,000	卒業生記念品 (1,600,000)、懇親会 (1,500,000)、退職者記念品 (150,000)、永年表彰記念 (200,000)、奨励生の集い (120,000)、ホームカミングデー 他
2. 同窓会文庫費	400,000	400,000	0	寄贈図書	2. 同窓会文庫費	400,000	400,000	400,000	寄贈図書
3. 補 助 費	5,900,000	5,822,070	77,930	各支部補助 (4,412,000)、英研・大学祭・体育祭補助 (370,450)、派遣留学生への支援 (1,000,000)、その他 (39,620)	3. 補 助 費	5,900,000	5,822,070	5,900,000	各支部補助 (4,412,000)、周年事業費: (0)、英研・学祭・体育祭補助 (400,000)、サークルOB通信費 (60,000)、派遣留学生への支援 (1,000,000) 他
4. 奨 励 費	400,000	600,000	△ 200,000	@100,000 円 × 6 名 (うち 2 名は特別枠で承認)	4. 奨 励 費	400,000	600,000	400,000	@ 100,000 × 4 名 (奨励金)
5. 奨 学 費	1,440,000	1,440,000	0	自宅外通学支援奨学金の一部を各支部補助額の 20% を削減して奨学費として負担	5. 奨 学 費	1,440,000	1,440,000	1,800,000	自宅外通学支援奨学金の一部を各支部補助額の 20% を削減して奨学費として負担 ※2019 年度 1,800,000 (360,000 × 5 名分 ※2020 年度より毎年度 2,160,000 (360,000 × 6 名分)
6. 会 報 発 行 費	5,600,000	5,440,801	159,199	大谷地だより印刷代 (1,076,284)・郵送料宛名印刷等 (4,313,687)、その他 (50,830)	6. 会 報 発 行 費	5,600,000	5,440,801	5,600,000	印刷代 (1,200,000)、郵送料・宛名印刷等 (4,200,000) 他
7. 業 務 委 託 費	700,000	627,198	72,802	名簿整備、懇親会司会者謝礼 他	7. 業 務 委 託 費	700,000	627,198	800,000	名簿整備、懇親会司会者謝礼 他
8. プロジェクト活動費	1,000,000	422,653	577,347	消耗品、例会交通費、印刷費、会議費、通信費 他	8. プロジェクト活動費	1,000,000	422,653	700,000	交通費、消耗品、例会交通費、印刷費、会議費、通信費他
9. 寄 附	500,000	500,000	0	北星学園創立 100 周年記念館運営	9. 寄 附	500,000	500,000	500,000	北星学園創立 100 周年記念館運営 (維持・保存)
III . 予 備 費	1,464,607	0	1,464,607		III . 予 備 費	1,464,607	0	979,882	
IV . 資 金 積 立 金	2,000,000	2,000,000	0	北洋銀行へ積立	IV . 資 金 積 立 金	2,000,000	2,000,000	0	
V . 次 年 度 繰 越 金	0	2,859,882	△ 2,859,882	預金 (北洋銀行 2,764,910、札幌中央信用組合 1,000)、現金 (93,972)	V . 次 年 度 繰 越 金	0	2,859,882	0	
合 計	27,504,607	27,639,126	△ 134,519		<支出計>	27,504,607	27,639,126	24,999,882	
【活動資金積立会計】									
活 動 資 金 積 立	2017 年度	利息	当期積立額	2018 年度	備 考				
合 計	76,731,384	5,655	2,000,000	78,737,039					

2020 年度

大学・同窓会 行事予定

4月2日 (木) 入学式

5月2日 (土) 前期授業開始

5月23日 (土) 学園創立記念日

5月23日 (土) パイプオルガンコンサート

6月5日 (金) 14:00 (会場: 大学チャペル) 体育祭 (～6日)

6月11日 (木) 同窓会幹事会

7月23日 (祝) 第1回オープンキャンパス

7月29日 (水) 第2回オープンキャンパス

8月22日 (土) 前期授業終了

8月29日 (土) 同窓会北見支部総会懇親会

9月1日 (火) 同窓会釧路支部総会懇親会

9月5日 (土) 同窓会帯広支部総会懇親会

9月8日 (土) 同窓会函館支部総会懇親会

9月9日 (土) 同窓会「大谷地だより」第82号発行

9月17日 (土) 同窓会定期総会・懇親会

9月26日 (土) 同窓会「大谷地だより」第83号発行

10月30日 (水) 前期末卒業式

10月30日 (水) 同窓会幹事会

10月30日 (水) 大学祭 (～12日)

11月12日 (木) 同窓会ホテルニューオータニイン札幌

11月14日 (土) 同窓会幹事会

11月14日 (土) 同窓会東京支部総会懇親会

11月14日 (土) 同窓会千歳支部総会懇親会

11月14日 (土) クリスマスオペラコンサート

11月14日 (土) 14:00 (会場: 大学チャペル) クリスマス礼拝

11月16日 (土) 年内授業最終日

11月16日 (土) 大学入学共通テスト (～17日)

11月19日 (火) 後期授業終了

11月19日 (火) 一般入学試験 (～8日)

11月23日 (水) 卒業礼拝

11月23日 (水) 卒業式 (会場: 大学チャペル)

11月23日 (水) 卒業式 (会場: 大学チャペル)



支部からの報告

旭川支部

旭川支部の活動について

旭川支部長 西岡 将晴



旭川支部

旭川支部は、南から北までエリアが非常に広く、遠方からの参加が難しい面もあるかと思いますが、学び舎を同じくした多くの仲間を楽しみにしておりますので、気軽にご参加いただきたいと思っています。

旭川支部は、南から北までエリアが非常に広く、遠方からの参加が難しい面もあるかと思いますが、学び舎を同じくした多くの仲間を楽しみにしておりますので、気軽にご参加いただきたいと思っています。

北見支部

今年度の北見支部活動について

北見支部長 三浦 鶏一



(大坊学長！ビール早く飲ませて!!)

旭川支部では、今年度、創設37年目を迎えており、毎年支部総会・懇親会の開催に加えて、年1回発行の同窓誌「サマリタン」により支部会員から母校に寄せる思いや近況報告を掲載させていただいております。また、懇親会にあわせて、大学からお越しになる先生方や卒業生等による講演会を開催しています。

さらには、卒業生がなかなか母校に行く機会がないとの声があったため、新しくなった大学施設の見学を兼ねた大谷地キャンパスツアー、北星の歴史を知り、母校に対する愛着を深めるための旧短大キャンパスツアーを、社会連携課様のお力添えで定期的に開催しています。これらの企画は、少しでも同窓会に興味を持っていただき、支部の活動に参加をいただき、旧交

特産品や紋別名産蒲鉾（有志提供）などが当たる宝引きで賞品をゲットした後は、恒例の1分間スピーチで学生時代の思い出等を語っていただき、参加型交流を行っています。

本年も、車で2時間近くかけ駆け付けた紋別参加組に感謝しつつ、上は60代から卒業した20代前半まで多様な世代が交流する場となったほか、中にはサークルの先生と久しぶりの再会で盛り上がるグループもあり、普段は忘れかけていた学生気分を取り戻す何か懐かしい夜となりました。

今後も、同窓会本部・大学からのご支援をいただきながら、知床から雄武までの長く広いオホーツクに点在する「北星」の絆を、年に1度太い線として描けることができるよう、世代を超えた楽しい支部活動を目指していきたいと存じます

帯広支部

年に一度のお楽しみ

帯広支部長 成田 啓介



帯広支部懇親会集合写真

2019年8月31日（土）帯広支部定期総会・懇親会を帯広市内アパホテル帯広駅前で行いました。

同窓会本部より森谷恭一副会長、斉藤美代子幹事、駒ヶ

ので、ご支援ご協力をよろしく願います。

★オホーツク管内在住の同窓生の皆さん、北見支部会費参加料は、1,000円です！年に1度、北見のグルメを味わいながら、学生時代を振り返りにしませんか。（ご案内が届かない場合はご連絡願います。）

函館支部

2019年函館支部の活動

函館支部長 畑中 博史

2019年の函館支部の総会・懇親会は、9月7日に開催し、同窓生20名、同窓会本部より佐藤副会長はじめ4名の役員さん、大学より大坊学長をはじめ13名の教職員の皆さんが参加してくださいました。

2018年は9月の地震の影響で総会・懇親会が中止となり大変残念な思いをいたしました。その分も含めて、支部役員一同いっそう気合を入れて準備をさせていただきましたので、今年は無事に開催することができました。

同窓生の参加人数は、例年より若干ではありますが多いほうだと思っております。地元新聞の生活掲示板をみて電話をくださった同窓生もいました。

個人情報の関係もあり、どれだけの同窓生が正確にいるのかわからない面もありますが、ありがたい話です。今後ともよろしく願っています。

帯広支部は、懇親会がメインで、他の行事や企画はありませんが、十勝の食材をふんだんに使用した料理を提供します。是非お越しください。雰囲気はとってもいいです。恒例のビンゴ大会では、豪華景品？が全員にあたります。タダでは帰しませんので、



函館支部懇親会に参加した短大卒業生のみなさん

きてはつとめています。

総会・懇親会に初めて参加する同窓生、久しぶりの参加の同窓生、いつもの顔の同窓生、そして今年は余市在住の同窓生と大変バラエティーに富んだ同窓会となりました。

懇親会では、初めて役員の知り合いのサックス奏者（カルテット）に生演奏をしてお気軽に参加してほしいと思います。

東京支部

東京支部活動のご報告

東京支部長 遠田 嘉憲

昨年11月に東京支部32回総会を開催することが出来まし



東京支部懇親会集合写真

ていただき、参加者から大変好評でした。

また、ビンゴゲームや参加者一言スピーチで大変盛り上がり、楽しい時間を過ごすことができました。

ここ数年、函館支部でも初めて参加するという同窓生が増えてきて、徐々に参加者に広がりが出てきているという実感があり、支部の役員も大変うれしく思っています。

今後も一人でも多くの同窓生に参加してもらえよう、函館支部を盛り上げていこうという思いを一つにして終了しました。

釧路支部

今年も総会・懇親会を開催！

釧路支部長 角 隆史

当支部は、2019年9月1日（日）、総会・懇親会をホットソースにて開催、同窓会本部より佐藤・森谷両副会

た。また、総会・懇親会には、鈴木副学長、藤原短期大学部長、岡田会長をはじめ、多くの支部会員のご参加を頂きました。

懇親会では、Rumiさん（北星学園女子高卒）の歌と関根さんによるピアノ演奏の「ジャズミニコンサート」が行われ、久々にスタンダードナンバーを中心としたジャズに酔いしれることが出来ました。

現在、東京支部では、財政的な援助も含め、支部会員の様々な集まりと同窓会支部との幅広いジョイントを呼びかけております。ご連絡をお待ちしております。

千歳支部

同窓生の交流と支部会員の拡大

千歳支部長 千葉 英二

千歳支部は千歳市、恵庭市、



釧路支部懇親会の様子

長をはじめ、幹事、大学教職員をお招きし、多くの支部会員が参加して、大いに交流を深めました。当日は地元の海や山の幸に舌鼓を打ちながら、年1回の再会に会員同士の近況や大学時代の昔話に花を咲かせていました。最後は恒例の横山副支部長によるダンスタイム。今年はあまりのレベルの高さにダンスに付い

【電話 0154-2510288（一社）釧路社 会的企業創造協議会】



千歳支部懇親会集合写真

苦小牧市で活躍する同窓生を会員として組織しています。

活動内容は、会員相互の絆を深める親睦交流を中心としており、定期総会後の懇親会を始め、「新春開運ボーリング大会」のほか、社会人1年生を歓迎する「新会員熱烈歓迎会」、アウトドア気分を満喫できる「野外バーベキュー」、千歳のパワースポッ

トで開催の「開運！新春パティ」、また、新千歳空港施設の研修後に航空機の離着陸を間近で見ながら温泉と食事を楽しむ「ハッピーフライト空港温泉懇親会」など、数多くのイベントを定期的に行うことにより、同窓生の交流の場の充実を図っています。

また、地元情報誌などを活用し、新会員獲得に向けた広報活動を積極的に行うなど、会員拡大事業を行っています。

今後とも支部会員の拡大と同窓生の協力体制充実を図るため、積極的に交流事業を推進し、大学・短期大学の垣根を越えた同窓生の絆を深めてまいります。

2019年度千歳支部総会は、令和元年12月7日（土）に終了しました。

新企画プロジェクトからのお知らせ

講演会・コンサート等も回を重ねる毎に、多くの皆さまのご参加をいただいております。これからも一層充実した内容に向けて努力したいと考えております。今後とも皆さまのご協力をよろしくお願い致します。

コンサートの
申し込み方法について

パイプオルガンコンサート

申込み受付期間:4月27日(月)～5月22日(金)まで
定員になり次第締め切らせていただきます。

「パイプオルガンコンサート参加希望」と、氏名、ふりがな、電話番号、参加希望人数を明記の上、北星学園大学ホームページの「申込フォーム」、ハガキ、電話、e-mailでお申し込みください。

なお、事前の整理券等は発行しませんので、お申し込みされた方は当日直接会場へお越しください。

お申し込み・問い合わせ先

〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1
北星学園大学同窓会事務局
同窓会プロジェクト係
TEL 011-891-2731
メール:dousoukai@hokusei.ac.jp



お願い

友人、知人の方もぜひお誘いください。
未就学児の入場はご遠慮ください。
公共の交通機関でお越しください。

パイプオルガンコンサート
「バロックオルガン音楽の多彩な響き」

第21代札幌コンサートホール専属オルガニストのアダム・タバイディ氏をお迎えします。
バロック音楽の調べをどうぞお楽しみください。



日時: 2020年5月23日(土) 午後2時から
会場: 本学チャペル

プロフィール

1993年ハンガリー生まれ。リスト音楽院、パリ国立高等音楽院でオルガン、チェンバロ、通奏低音を学ぶ。これまでにヴォルフガング・ツェラー、トン・コープマンら著名なオルガニストたちによるマスタークラスを受講。フランス財団およびタラディ財団から奨学金を授与され、またアニー・フィッシャー音楽奨学生となる。2017年にはパリ・ノートルダム大聖堂初のオルガニスト研修生に選ばれた。2018年からリスト音楽院の博士課程に在学。2019年9月、第21代札幌コンサートホール専属オルガニストに就任。

予定演奏曲目

- ブクステフーデ: トッカータ ヘ長調
- スウェーリンク: わが青春はすでに過ぎ去り
- ヴィヴァルディ / J.S. バッハ: オルガン協奏曲 二短調 他

コンサート
報告

Winter マリンバコンサート
～ローズウッドの音色～

去る 12 月 14 日 (土) 午後 2 時から、マリンバ奏者沓野勢津子さんとピアニスト中谷友美さんをお迎えし、「Winter マリンバコンサート～ローズウッドの音色～」を開催しました。ローズウッドとは、マリンバの鍵盤に使われている木の名前で、ホンジュラス産とのこと。赤みを帯びた茶色をしています。

第1部は「クラシックステージ」。アンダーソン「ワルツィング・キャット」、バッハ「ヴァイオリン協奏曲第1番」など、また、ラヴェル「マ・メール・ロワ」では朗読劇のような構成で演奏され、好評でした。曲の説明を交えてのユーモアに富んだ話も、ステージに花を添えてくれました。第2部は「ポップステージ」。ピアソラ「リベルタンゴ」「Oblivion」、そして昭和のヒット曲「赤いスイートピー」「時代」などへと続き、最後は冬の北海道にふさわしい「雪の降る街を」「虹と雪のパラード」で締めくくりました。さらに、満場の温かいアンコール拍手に応じて「ふるさと」「主よ、人の望みの喜びよ」の2曲をご披露くださいました。マリンバという楽器は、普段あまり生で聴く機会がないかもしれません。多くのお客さまが今回初めて聴いたということでした。

マレット (パチ) の巻きの強さによっても音に変化が生まれるそうです (沓野さんはマレットを百本持っているとのこと)。チャペルで聴いたマリンバの音色は、伸びやかで柔らかく清澄で、中谷さんのピアノとの調和も素晴らしく、あらためてマリンバの奥深さと面白さを知ったコンサートでした。



講演会
報告

矢口 祐人講演会
「フラから見るハワイの歴史と文化」

去る 9 月 28 日 (土) 東京大学大学院教授矢口祐人さんとフラダンサー・ハワイアンミュージシャン古賀まみ奈さんをお招きして、秋の講演会を開催いたしました。

「フラ」と呼ばれる踊りはハワイの人々が古代より大事にしてきた伝統であり、ハワイの歴史と文化を理解する上で大切な手掛かりとメッセージが含まれているというお話から講演会が始まりました。

「フラ」はハワイの創世神話から今日までハワイに住む全ての人々にとって重要であり、誇りと自己の存在証明の核になっているという説明の後、一回目のフラパフォーマンスの「Au' a' ia (マウナケア)」が行われました。そこでの美しい衣装と優美な踊りに魅了されました。さらに、「フラ」が現代のハワイに生きる先住民の誇りと抵抗の源にもなっているという説明にそった四回のフラパフォーマンスが行われ、すっかりハワイの世界に引き込まれました。



そのフラパフォーマンスの中でも特にハワイの音楽と踊りを愛し、近代化を進めたカラカウア王に捧げた愛情の歌「Ka Ipo Lei Manu」が印象的でした。

また、ハワイには世界で最も天体観測に適したマウナケア山があります。そこに国立天文台 TMT プロジェクトが直径 30mのレンズの望遠鏡を設置する計画に対して反対運動が起きていることを知りました。「聖なる山を汚さないでくれ」と言う声にハワイ州民の多くが賛同しているそうです。

アンケートでは分かり易い矢口先生の解説と素晴らしい古賀さんのフラパフォーマンスに感激したという感想やハワイに対する考え方を見直したという意見が数多く寄せられました。

各支部総会・懇親会のお知らせ

今年も各支部にて、総会・懇親会を開催いたします。お近くにお住まいの方はぜひお越しください。

支 部	日 時	会 場
北見支部	8月22日(土) 総会17:00～ 懇親会17:30～	ホテルベルクラシック北見4F「ロイヤルホール」
釧路支部	8月29日(土) (時間未定)	釧路市内(会場未定)
帯広支部	8月30日(日) (時間未定)	帯広市内(会場未定)
函館支部	9月 5日(土) (時間未定)	函館市内(会場未定)
旭川支部	9月26日(土) (時間未定)	アートホテル旭川
東京支部	11月14日(土) (時間未定)	私学会館アルカディア市ヶ谷
千歳支部	12月 5日(土) (時間未定)	千歳市内(会場未定)

※お申し込みは、右記連絡先又は本学ホームページからお願いします。

支部連絡先

同窓会には各地に支部があります。
ぜひ同窓会の活動にご参加ください。

- 旭川支部 (1983 年発足) 支部長 西岡 将晴
090-7648-1997 kembuchi2000@yahoo.co.jp
- 帯広支部 (1985 年発足) 支部長 成田 啓介
0155-56-4706 (特養札内寮) mansei@cameo.plala.or.jp
- 北見支部 (1987 年発足) 支部長 三浦 鶏一
連絡先は北見支部総務 関口篤司まで
090-8909-3316 atsushi.sekiguchi@city.kitami.lg.jp
- 東京支部 (1988 年発足) 支部長 遠田 嘉恵
04-2949-6726 ysr-enda@tbz.t-com.ne.jp
- 函館支部 (1988 年発足) 支部長 畑中 博史
0138-46-2537 hiro-121@sea.ncv.ne.jp
- 釧路支部 (1989 年発足) 支部長 角 隆史
0154-65-9812 kaku4744@msn.com
- 千歳支部 (1996 年発足) 支部長 千葉 英二
0123-24-5564 hirom78cosmos@docomo.ne.jp

大学生活を振り返って



文学部
心理・応用
コミュニケーション学科
清野 勇大

卒業を間近に控え「あ、大学生活もう終わりなんだ」と素直に感じます。この4年間を振り返ってみると想像以上にあつという間で、たくさんの思い出が詰まっています。

何事にもただ全力で取り組み自分のキャパシティを知った1年次。大学祭実行委員会の中心の一人として活動し、大学生活の転機となった2年次。自由に使える時間が増え、漠然と将来について考え始めた3年次。就職活動や卒業研究を経て、自分の長所や短所に改めて向き合い自己理解を深めた4年次。楽しいことはばかりではなく、壁にぶつかったことや周りとの衝突も多々ありました。しかし、それらを乗り越えたからこそ今の自分が存在し、これから社会人として生きていく上で本当に良い経験をしたと感じています。

仲良くしてくれた友人、お世話になった先生方や職員の方々、そして様々な場面で助けてくれた家族、本当にありがとうございました。この北星学園大学で過ごした4年間で、かけがえのない思い出です。

あつという間で充実した4年間



経済学部
経営情報学科
植松 夏瑞

4年間の大学生活を振り返ってみると、本当にあつという間に過ぎていきました。勉強だけではなくゼミ活動やアルバイト等、様々な経験を出来たことで充実していました。こうして貴重な経験を出来たのは、大学関係者の皆様と支援をしてくれた家族のおかげです。この場を借りてお礼を申し上げます。

もともと、北星学園大学には西脇教授のゼミで行っているオリジナルワインプロジェクトと経営学という学問に興味を惹かれて志望、入学しましたが、想像以上に様々な体験が出来ました。中でも、ゼミでは10周年で緊張感がある中、頼れる仲間達とともに大学オリジナルのワインをどうPRするかを考え、それぞれの得意な分野で形にしました。結果、多くのメディアに取り上げていただき、北海道ワインの知名度向上に少なからず貢献できたと感じています。道東から札幌に移り、右も左もわからない状態で一人暮らしをしてきましたが、大学でたくさんの友人達に出会えたこと、貴重な経験を積むことが出来たことを誇りに、今度は社会という舞台で挑戦を続けたいと思います。

挑戦する気持ちを大切に



社会福祉学部
福祉臨床学科
齋藤 真衣

私が大学生活4年間で感じたことは、人生のうちで時間に囚われず様々なことにチャレンジできる期間はまさに大学生の期間で、時間を有効に使えば有意義で学びの多い大学生活になるのだということです。

私は4年生になり卒業を控えた今、「もつと」ということにチャレンジしておけば良かった」と後悔することがあります。思い返してみても大学1年生や2年生の時、自分自身に使える沢山の時間があったのにもかかわらず、何にも挑戦しないまま、挑戦する勇氣も持たないまま4年生になっていました。

また、私は3年次や4年次での教育実習の中で感じたことは、ボランティア活動を経験してしたら、生徒との関わり方や教える方を考える際に、もつと上手に慣れた状態で行うことができたかもしれないということです。

挑戦して経験したことは確実に自分の経験値として、また自信となつてついでに思っています。これから社会人になる心構えとして、好奇心や勇氣をもつて何事にもチャレンジする気持ちを大切にして仕事と向き合いたいと思っています。

多くのことを学んだ2年間



短期大学部
英文学科
小川菜々子

私は北星学園大学短期大学部英文学科に在籍していた2年間で、多くのことを経験し貴重な時間を過ごすことが出来ました。アクティブな授業が多く、発言の場が設けられていたので、あまり人前での発表が得意でない私でも受け身にならず、授業に慣れることが出来ました。

また、短期大学部での授業や高校時代に培ったことを活かして、入学時から参加したいと考えていた、フロッリダにあるティーンワールドで働くことが出来ました。その留学で言語力はもちろん、働くことや多国籍な文化に直接触れ、人間力を磨くことが出来ました。最初は戸惑うことが多く大変でしたが、とても充実した時間を過ごし、大きく成長できたと思っています。短期大学部卒業後は、北星学園大学英文学科への編入を考えております。留学の経験や、2年間で学んだことを活かし、ハイレベルな授業にもついでいけるよう精進してまいります。

感謝を込めて



学校法人北星学園
理事長
大山 綱夫

私は、大学が1962年南4条校地に開学した年に、同じ校地内にあった女子高に就職し、留學を挟んで短大に転じましたが1981年に退職し、6年前に33年ぶりに北星学園に戻ってきた人間です。今では南4条校地に発足したばかりの、大学の清新で緊張を伴った雰囲気を感じている少ない証人になりました。大学は創立の翌年に火災に遭い大谷地に転じ

北星人生に感謝して



学校法人北星学園
学園長
酒井 玲子

60数年の北星人生を終わるにあたって、まずは神さまと皆さまに深く感謝を申し上げます。北星女子中高と短大で学び（その後北大教育学部へ進学）、少し間をおいて時任正夫理事長の計らいで短大附設幼稚園教諭養成所（その後改名へ1965年に勤務しました。夜間に学ぶ真剣な学生に囲まれてついに情熱を傾け、抜けられなくなつたというわけです。しかし、ここ

退職にあたって



文学部
教授
佐々木 敏

私は昭和52年4月に当時女子校と一緒にあった南4条校地の北星学園女子短期大学の勤務となりました。当時の短大はちやうど古い校舎を取り壊し西側が空き地になつており、そこでバレーボールや縄跳びなどの体育の授業が実施されました。また、中学高校が週休二日制で土曜日に授業がなかったことや、月曜日に全学のアッセンブリ・アワーが実施されていたこともあり、この2日間は体育館で授業ができました。当時の大学にいた体育の先生2人に、非常

通勤、授業と部活



経済学部
教授
山口 博教

私が北星学園大学に赴任したのは開学20周年の1981年で、39年が経過しました。当時は地下鉄が白石駅止まりで高速道や快速電車もなく、小樽から2時間を要しました。今は車で1時間10分（新川・大谷地のみ高速）、JRと札幌駅からの徒歩で1時間40分です。

1年目の授業では学生の顔を見ることができず、2・3年たつてやっと可能となりましたが、今でも事前の準備が重要と思っています。ゼミでは1988年から3年生の全国証券学生ゼミ大会参加、4年生の卒論・

新たな旅立ちを迎えて



社会福祉学部
教授
杉岡 直人

1981年春に入職し39年間に渡り多くの学生諸君とともに研究教育人生の全てを北星学園大学で過ごすことができた幸せをかみしめてきました。卒業論文の相談を受けたりフレイブル予防、認知症予防の健康講座、福祉教育の価値など、学生の関心は当該の法制度ができる15年くらい先を行くものであったということです。それだけ感性が敏

感であることが社会変革には不可欠であると認識するようになりまし。社会人入学生が卒業後、地域コミュニケーションで実践活動を展開している姿にもまぶしさを感じています。

人生100年時代を迎え、これからの大学は地域社会と協働する多様な活動拠点であり、情報拠点として多世代交流拠点として大きな役割を果たすこととなります。多くの同僚と学生諸君との交わりのなかで、大学のこれからを考えた「まちづくりの福祉社会学」中央法規出版「大学後援会の助成で年度末に刊行することができ、新たな旅立ちの励みを受けたと感謝しております。皆さまありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。

動をお願いしていましたが、急遽都合が悪くなり時間変更の必要が生じたときには教務係に面倒をおかけし何とか時間を作ることができました。また、後期には水泳の授業やスキー実習を集中で実施しました。翌年度からはYMC A北見のチミケツブ国際キャンプ場での3泊4日のキャンプ授業も加えて実施することができました。

外の授業では円山公園まで走りフィールドアスレチックを体験しました。この時縄梯子登りの体験で一人の学生が上にも下にも動けなくなる事件が起こりましたが、学生の協力を得て何とか助けられました。無事に短大に戻ることができました。そんな少し不器用な体育教員の生活でしたが、何とか43年続けることができたのは多くの先生や事務職員の協力の賜物と感謝しております。有り難うございました。

ゼミ論指導にあたりました。合宿は白老のアカデミーセンター、その後は朝里のウィングルを利用。「よく学び、よく遊べ」で小樽・積丹・天売島などのキャンプ・海水浴、二セコ・スキー合宿、温泉旅行など楽しい思い出がたくさんあります。

部活では、バレー部の練習・学連春秋リーグ戦等の応援、スキー部の夏トレ・学連技術選手権の応援等をしてきました。部長職として監督・コーチの助っ人役でしたが、比布の冬合宿では、部員からカービング・スキー技術を教えてもらったこともありました。

退職は人生の一区切り、同時に今後の人生の新たな出発（commencement）点と考えています。詳しくは自費出版した「いろいろあつてドイツ経営経済学」、共同文化社2018年を参照して下さい。（電子書籍出版予定。最後に、同窓会には大変お世話になり感謝しています。

剣道部 眞鍋 航平 (社会福祉学部
福祉臨床学科 3年)

終了後には、多くのOB・OGの先輩方から、「いい会だった」「楽しかったよ」「企画してくれてありがとう」など多くの喜びと感謝の言葉をいただき、無事に開催できたことを大変喜ばしく感じております。



クラス会での集合写真（前列 1 番右が小野さん）

卒業生
紹介
小野 慶子

北星学園女子短期大学
家政科7期 Bクラス
クラス会を行いました。

令和元年6月19日、クラス会をホ
テルモントレ華蘭亭で開き14名が
集まりました。卒業から58年を経て



何度もクラス会が開かれましたが、年々絆が深まり、80歳迄は毎年開くことに決めました。

短大時代に印象深い寺岡宏先生の講義の思い出話や、今宮春枝先生の調理実習のエピソード、自分の健康のこと、配偶者や家族の健康、最近の出来事、趣味に生きる人、今も持てる才能を発揮して仕事に打ち込んでいる人、それぞれ充実した日々を生きていて大いに刺激を受けている内に時間が過ぎてしまいました。

今は幻となつてしまつた南4条の学舎を懐しみ、北星で学べた事に感謝して再会を約束して散会となりました。



サークル活動ニュース

2019年7月1日～2020年1月31日報告分から抜粋

- | | | | | | | | | |
|---|---|--|---|--|---|---|---|---|
| <p>【NM A】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆夏季定期演奏会 ◆NM A 軽音合同ライブ | <p>【North Star Bible Club】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆Sapporo City Jazz ◆チャペルコンサート ◆小樽芸術村夏祭り ◆もみじ台緑地野外音楽会 ◆ミュージアム・フリスマス市 in Sapporo | <p>【アカペラサークルぱらりす】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆樺太フェス2019 ◆北海道アカペラフェスティバル ◆第36回「ハモサツ」 ◆アカサビ EX 〜ネパバン 全国大会〜 | <p>【アメリカンフットボール部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆秋季リーグ <p>【アルティメット部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第30回全日本アルティメット選手権大会 ◆第2回全日本U21アルティメット選手権大会 | <p>【弓道部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第66回全道学生弓道選手権大会 ◆第60回札幌市民体育大会弓道競技 ◆令和元年度北海道弓道連盟中央地区段別弓道選手権大会 ◆初段の部 第二位 千葉 拓実 ◆二段の部 第二位 田中 夢乃 ◆第65回全道学生弓道女子争覇戦 ◆第51回全道学生弓道新人戦 | <p>【競技ダンス部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第52回全北海道学生競技ダンス選手権大会 | <p>【剣道部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第67回北海道学生剣道優勝大会 ◆第45回北海道女子学生剣道優勝大会 ◆第55回全日本基督教関係大学剣道大会 ◆第57回北海道学生剣道新人戦大会 ◆第36回北海道女子学生剣道新人戦大会 ◆北星学園大学剣道部創部50周年記念式典祝賀会 | <p>【硬式庭球部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆全日本学生ユニス選手権大会 | <p>【硬式野球部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆2019年度秋季リーグ戦 ◆サウンドガレージ ◆ピフンステイラライブ |
| <p>【準硬式野球部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆北海道地区大学準硬式野球秋季大会 ◆第37回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会 | <p>【障がい児者福祉研究会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆託児ボランティア ◆ハピタット野幌 ボランティア | <p>【少林寺拳法部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第50回北海道少林寺拳法大会 ◆自由組演武女子級拳士の部 ◆第2位 岡本里彩・高畑春花 ◆北海道学生少林寺拳法連盟設立50周年記念第48回少林寺拳法北海道冬季学生大会 | <p>【書道部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第25回光芒書展 <p>【吹奏楽部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆大谷地神社祭 ◆歌志内演奏会 | <p>【ストリートダンスサークル流】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ゲリラライブ ◆アップドラフト <p>【創作研究会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆おでかけライブ「札幌CJビルむ78」 | <p>【武田流中村派合気道部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第20回新人戦・16回北海道学生選抜合気道大会 ◆捕技乱取 優勝 山根 耕 ◆女子総合乱取 優勝 滝川 裕平 ◆男子総合乱取 準優勝 髙保 優里 ◆男子総合乱取 準優勝 木村 佑輔 | <p>【卓球部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆令和元年度南卓球選手権大会兼全道大会地区予選会 ◆第86回全日本大学総合卓球選手権大会（個人の部）北海道予選 | <p>【チアダンス部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆JCA Regionals 2020 北海道大会 <p>【バスケットボール部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆男子第71回女子第64回北海道大学バスケットボール選手権大会 | <p>【羽球部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第61回北海道学生バドミントン秋季リーグ戦大会 ◆第66回北海道学生バドミントン会長杯争奪選手権大会 ◆第50回北海道学生バドミントン新人戦大会 |
| <p>【フットサル同好会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第15回北海道地域大学フットサルリーグ2019 | <p>【放送研究会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第36回NHK 全国大学放送コンテスト | <p>【ボランティア・コパン部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆土曜寺子屋 くるみん ◆レインボー料理教室 ◆トウモロコシの畑 こども食堂 ◆ミニまつばら 2019 ◆障がい児支援交流事業まちなかのオケストラ | <p>【ボランティアサークル aole】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆アンビシャスボランティア | <p>【ラグビー部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第21回北海道地区大学セブンズラグビー大会 ◆インカレ大会 ◆2019年度北海道地区大学ラグビーフットボール選手権大会 ◆トーナメント準優勝 | <p>【ラクロス部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第25回北海道学生ラクロスリーグ戦 ◆秋季リーグ ◆2019年度オクタムステージ | <p>【陸上競技部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第41回全日本学生陸上競技対校選手権大会 ◆第10回深川オープン陸上競技大会 ◆第92回北海道陸上競技選手権大会 ◆第10回斉藤修弥記念陸上競技場 ◆第84回札幌陸上競技選手権大会 ◆男子 走幅跳 第2位 白波瀬 史弥 ◆男子 走幅跳 第2位 白波瀬 史弥 ◆第7回北海道ハイテクAC杯陸上競技選手権大会 | <p>◆道央陸上競技選手権大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆男子 走高跳 第1位 青木 優典 ◆女子 走高跳 第2位 佐藤 有香 ◆男子 三段跳 第1位 大原 圭登 ◆男子 500m 第1位 山根 司 ◆男子 3000m 第2位 鬼頭 洋介 ◆男子 走幅跳 第1位 白波瀬 史弥 ◆道央陸上競技選手権大会 | <p>◆第50回岩見沢陸上競技大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆一般高校男子 1500m 第1位 鬼頭 洋介 ◆一般高校男子 走幅跳 第2位 菊池 智哉 ◆一般高校男子 三段跳 第2位 大原 圭登 ◆一般高校女子 走高跳 第1位 佐藤 有香 ◆一般高校男子 やり投 第1位 石崎 光 ◆第48回北海道学生陸上競技選手権大会 ◆男子 走高跳 第2位 青木 優典 ◆女子 4×100mR ◆第2位 加藤 佐藤 本田 鶴巻 |

編集後記

この3月で本学を卒業された皆様、ご卒業おめでとうございます。本日から皆様は同窓会の一員となります。同窓生一人一人のつながりが同窓会活動を支えています。住所や勤務先が変更された際には、同窓会事務局まで一報ください。次号では10月17日（土）の定期総会・懇親会のご案内をいたします。同窓生同士と教職員が交流できる貴重な機会ですので、ぜひ多くの方のご参加をお待ちしております。

日本学生支援機構奨学金を貸与されていた
同窓生の皆様へ

(大学・学生生活支援課からお知らせがあります)

在学中に日本学生支援機構奨学金を貸与されていた同窓生の皆様は、卒業年の10月から、口座振替により返還開始となっております。

新規卒業者は、今年 10 月から返還が開始になりますが、初回引落しができないと、延滞となり、その状態から抜け出せなくなる恐れがあります。

返還が困難な場合は日本学生支援機構の相談窓口（TEL 0570-666-301）にお問い合わせください。皆様の返還金は、次の奨学金の原資となります。

後輩学生のため、皆様に格別のご留意をお願い申し上げます。

<住所変更届をお忘れなく！>

会員の皆様や同窓生のご友人・ご家族で住所が変わった方は同窓会事務局までご一報ください。本学ホームページの住所変更フォーム、メール・FAX・はがき・電話にて受け付けておりますのでご協力お願いします。

個人情報とは同窓会活動以外には使用いたしません。

北星学園大学同窓会事務局
(社会連携課内)
〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西 2 丁目 3-1
TEL : 011-891-2731 FAX : 011-896-8311
E-mail : dousoukai@hokusei.ac.jp

